

日本国際連合学会 2021

第22回研究大会

「持続可能な開発目標 (SDGs) の現在」

2020年春から生じたCOVID-19のパンデミックは、国際社会に様々な影響を及ぼした。WHOを中心とした感染症対策や公衆衛生の問題だけにとどまらず、世界的な感染者と犠牲者数の増大は人間の安全保障を脅かし、人々に対する行動制限が人権保障との緊張関係をもたらしている。EU圏内ですら国境封鎖が行われ、各国は渡航制限を行い、先進国を中心に医薬品の国内備蓄を進め、国際協調から遠ざかる潮流が世界的に強まった。コロナ渦で初めてオンライン開催された2020年9月の国連総会では、グテーレス事務総長が結束と連帯を呼びかけるものの、コロナ以前の多国間主義への回帰に至るかは未だ不透明である。

本年度の研究大会の共通のテーマは、コロナ渦で開催中止を余儀なくされた昨年度の共通テーマを引き継いだ。SDGsは周知の通り2015年に採択され、2030年までに取り組む17の目標を定めたものであるが、COVID-19のパンデミックがその取り組みに及ぼした影響を与えたのか、ポストコロナの世界を見据えながら、2030年までの目標に向けた課題について多方面から議論を深めたい。



基調講演: **水鳥 真美**

国連事務総長特別代表(防災担当)兼
国連防災機関長

参加費

無料

《開催日時》

第1日目 2021年6月19日(土) 15:00~18:00
第2日目 2021年6月20日(日) 9:30~13:30

《開催方式》

ヴァーチャルホスト校: **長崎大学・オンライン(Zoom)**

※ 今回の研究大会ではZoomミーティングを用います。ウェビナーとは異なり参加者が一覧表示されますので、ご承知おきください。

《参加方法》

- ① 長崎大会事務局 (sghssnagasakiuniv@gmail.com)まで、氏名・所属・メールアドレスを明記の上、事前にメールでお申し込みください。その際のメールの件名は、「研究大会の傍聴申し込み」としてお送りください。
- ② 研究大会の一週間前を目途に長崎大会事務局からZoomの事前登録用URLをお送りしますので、お送りするURLから参加登録を完了させてください。
- ③ 配布資料につきましても事前登録用URLのお知らせと同時にご案内いたします。
- ④ 当日、指定のURLから大会にご参加ください。

※ 非会員の方の傍聴者人数には上限がございます。上限に達した場合、傍聴できない場合がございますので、予めご了承ください。